

オリエント



2025年 第68巻 第1号

論文

- イブン・アラビーの宇宙創成論における愛欲・産出・結合
——『マッカ開扉』における雲、理性、靈魂の
性愛的表象—— 藤原路成(1)
- オスマン帝国第二次立憲政期の徴兵免除試験再開問題
——マドラサ学生の言説分析から—— 矢本 彩(15)
- ターナヴィーのイブン・アラビー擁護論
——スーフイズムとシャリーアの調和における
伝統派の解釈学—— 本間流星(29)
- イスラーム過激派との差異化を図るサラフィー主義組織
——現代エジプトにおけるダアワ・サラフィーヤの
ジハード観を手掛かりに—— 米田優作(41)

書評

- 大黒俊二, 林佳世子責任編集; 近藤二郎, 橋場弦編集協力
『岩波講座 世界歴史2: 古代西アジアとギリシア~前1世紀』
津本英利(61)
- 平野貴大著『シーア派: 起源と行動原理』 西山尚希(67)
- 鈴木真吾著『近代オスマン帝国における国家医療の誕生:
湾岸都市イズミルの衛生と感染症』 上野雅由樹(73)
- 小野純一著『井筒俊彦: 世界と対話する哲学』 澤井 真(79)

新刊紹介 (85)

追悼

- 追悼: 石田友雄先生 山田重郎(103)

学会だより (107)